



東っこだより

学校教育目標

平和で持続可能な社会をめざし、自ら考え、仲間とともに高めあう東っこ

学校だより第 05 号
大分市立東植田小学校
令和 8 年 8 月 6 日
学校長

暑中お見舞い申し上げます

暑中お見舞い申し上げます。夏休みも中盤を迎えました。子どもたちには、家族との時間や地域での体験を大切にしながら、心も体も大きく成長する夏にしてほしいと願っています。

厳しい暑さが続いております。熱中症や水の事故などに十分気を付け、健康で安全な毎日をお過ごしください。

2 学期、元気な子どもたちに会えることを、教職員一同楽しみにしています。

学校評価アンケートの結果(1学期 児童編)

2026年度 学校評価 児童アンケート結果(1学期)

めあて	番	質問	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	肯定的回答率
学びあう子	1	授業で、学習したことがよくわかり、楽しくできた。	50.9%	41.5%	6.5%	1.1%	92.4%
	2	友だちや先生に、自分から進んであいさつをすることができた。	46.4%	38.9%	11.1%	3.6%	85.3%
	3	体育の最初にほきょう運動に取り組んだり、外遊びチャレンジなどで、休み時間、外で遊んだり、体を動かしたりすることで、運動が楽しいと感じた。	62.1%	25.5%	9.4%	3.1%	87.6%
	4	家での勉強をきちんとし、次の朝、先生にだすことができた。	63.0%	28.4%	7.3%	1.3%	91.4%
	5	理科などの授業で、実験や学習の結果から自分で考えをまとめることができた。	41.9%	31.9%	4.9%	0.4%	73.8%
	6	自分から進んで本を読むことができた。	47.1%	32.1%	17.0%	8.9%	79.2%
考える子	7	学校は楽しい。	60.5%	28.7%	9.0%	2.1%	89.2%
	8	授業中、映像をみたり、タブレットを使ったりして、自分の考えをもつことができた。	53.3%	37.7%	6.5%	2.5%	91.0%
	9	絆タイムなどで、自分や友だちには、いいところがあることがわかった。	54.0%	37.9%	5.9%	2.1%	91.9%
	10	給食の時間、楽しく食べることができた。	72.2%	21.8%	4.0%	1.9%	94.0%
	11	友だちと、ノートやタブレットを使って、考えを伝え合うことができた。	51.8%	38.6%	8.1%	1.2%	90.4%
高めあう子	12	友だちと協力しながら、さいごまで、さまざまな活動に取り組むことができた。(チャレンジできた)	58.8%	35.2%	4.2%	1.7%	94.0%
	13	いろいろな活動を通して、地域の方と交流したり、東植田校区や社会のために何かしてみたいと思ったりできた。	41.3%	44.0%	11.5%	3.3%	85.3%
	14	みんなと力を合わせて、時間いっぱい、無言そうじができた。	52.9%	39.5%	6.5%	1.1%	92.4%
	15	「めあてカード」を使って運動することで、体力がついたり、記録がのびたりした。	53.9%	36.1%	8.4%	1.4%	90.0%
小中一貫等	16	「学習ガイド」を確認しながら、学習に取り組めた。	38.5%	43.8%	12.1%	5.6%	82.3%
	17	「生活ガイド」を確認しながら、生活を送ることができた。	41.3%	39.7%	13.4%	5.6%	81.0%
	18	学級の人々と気持ちよく過ごすことができた。(居心地いごち)	54.0%	36.1%	8.4%	1.4%	90.1%
	19	困ったことがあった時に、お家の人や先生に相談することができている。	50.1%	36.7%	8.3%	5.0%	86.8%

1 学期実施した「学校評価アンケート(児童編)」の結果をもとに、子どもたちの学校での学びや生活の様子についてご報告いたします。今回のアンケートでは、本校のめざす子ども像(学びあう子・考える子・高めあう子)にそって、子どもたちがどのように取り組んでいるかを尋ねました。

【子どもたちの前向きな姿勢】

全 19 項目のうち、15 項目で肯定的回答が 85%以上となり、児童が学校生活を前向きに捉えていることがうかがえます。特に、「給食の時間、楽しく食べることができた」(94.0%)、「友だちと協力しながら活動に取り組むことができた」(94.0%)、「授業で学習したことがよくわかり、楽しくできた」(92.4%)、「無言そうじができた」(92.4%)などは高い結果となり、安心して学校生活を送り、仲間と協力しながら学習や生活に取り組んでいることが分かります。

【課題として見えてきた点】

一方、「自分で考えをまとめることができた」は 73.8%、「自分から進んで本を読むことができた」も 79.2%と低く、思考を整理・表現する力や読書習慣に課題が見られました。今後は、授業の中で自分の考えを文章や図などで整理し表現する活動を充実させるとともに、読書活動の推進や生活・学習ガイドを活用した自己調整力の育成を図っていきます。また、これまで成果が見られている対話的な学びや ICT 活用、協働的な活動を継続し、児童一人一人が「分かる」と実感できる授業づくりを一層進めていきます。

秋季大運動会に向けて

今年度の運動会は、10月24日(土)に開催を予定しております。子どもたち一人一人が力を発揮し、仲間と協力する喜びを感じられる運動会となるよう準備を進めています。競技内容については、一部見直しを行い、これまで実施してきた紅白リレーに代わり、全校児童が参加する全校競技を実施することとしました。この変更にあたっては、1 学期に、児童会を中心に「みんなが協力して楽しめる運動会にするためには、どのような競技がよいか」について話し合いを重ねました。また、全校児童を対象にアンケートを実施したところ、すべての学年で全校競技を希望する児童が多いという結果となり、今年度、全校競技をすることといたしました。

なお、全校競技の内容については、現在、児童会を中心に検討を進めているところです。子どもたちのアイデアを生かしながら、全校児童が協力し、みんなが活躍できる競技となるよう工夫してまいります。

紅白リレーは長年親しまれてきた競技であり、その良さも十分承知しております。その上で、子どもたち自身の意見を尊重し、新たな取組に挑戦することといたしました。保護者の皆様には、本趣旨をご理解いただき、子どもたちの挑戦を温かく見守り、応援していただきますようお願いいたします。